

平成26年度事務事業評価表(平成25年度振り返り)

政策名		にぎわいと活力あふれるまち		施策番号・名		05		地域力向上への支援		基本事業番号・名		05-02		地域間交流の推進												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標)		活動指標 (手段の数値指標)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標)		事務事業全体						一般財源分				全庁評価会議 (27年度に向けた方向性等)						
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源		一般財源								
05-02-01	生活文化課 (地域コミュニティ担当)	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的 (市・高崎市) 地域間交流に関する協定書	対象 市民	平成25年度	116,417	平成25年度	5	平成25年度	163	845	1,008	26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	説明欄： 163 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	163 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	148 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	87 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	87 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着しているが、高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。				
	生活文化課長 菅原 信			平成24年度	(人)	平成24年度	(回)	平成24年度	(人)	平成24年度	148		823		971		平成24年度		148		平成24年度		148	平成24年度	87	
	地域間交流事業			財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	手段・内容 高崎市榛名地域と協定に基づく地域間交流事業を実施	住民基本台帳登録人口(外国人登録を含む・1月1日現在)	職員相互訪問回数	交流事業に参加した市民の数	平成23年度	116,067	平成23年度		87		713		800		平成23年度		87		平成23年度	87	平成23年度	87
	事業形態			■ 直営(委託無) □ 全部委託 □ 一部委託 □ 補助・助成金 □ その他()	意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう	平成23年度	(人)	平成23年度	(回)	平成23年度	(人)		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度
05-02-02	生活文化課 (地域コミュニティ担当)	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的 (市・高崎市) 地域間交流に関する協定書 (市・高崎市) 覚書 (市) 地域間交流宿泊施設利用助成金交付要綱	対象 市民	平成25年度	116,417	平成25年度	13	平成25年度	160	761	925	26年度以降方向性 縮小 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着している。年に一度広報紙により宿泊助成を含めた榛名地域に関する案内を行っているが、助成券の利用者は年々減少している。高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	説明欄： 164 26年度以降方向性 縮小 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着している。年に一度広報紙により宿泊助成を含めた榛名地域に関する案内を行っているが、助成券の利用者は年々減少している。高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	164 26年度以降方向性 縮小 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着している。年に一度広報紙により宿泊助成を含めた榛名地域に関する案内を行っているが、助成券の利用者は年々減少している。高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	117 26年度以降方向性 縮小 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着している。年に一度広報紙により宿泊助成を含めた榛名地域に関する案内を行っているが、助成券の利用者は年々減少している。高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。	平成25年度	195 26年度以降方向性 縮小 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄：榛名町との姉妹都市締結から20年以上経過しており、市民同士の交流は定着している。年に一度広報紙により宿泊助成を含めた榛名地域に関する案内を行っているが、助成券の利用者は年々減少している。高崎市との合併後、市の一部エリアを対象とした行政間の交流は方向性が見えにくくなっている。27年度末に現在の協定の期限を迎えることから今後の交流のあり方について検討する必要がある。						
	生活文化課長 菅原 信			平成24年度	(人)	平成24年度	(施設)	平成24年度	(件)	平成24年度	117		741		858		平成24年度		117		平成24年度	117	平成24年度	195		
	地域間交流宿泊施設利用助成事業			財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	手段・内容 高崎市榛名地域の宿泊施設と協定を結び、市民の宿泊費の一部を助成する	住民基本台帳登録人口(外国人登録を含む・1月1日現在)	助成制度適用宿泊施設数	宿泊助成利用者数	平成23年度	116,067	平成23年度		195		669		864		平成23年度		195	平成23年度	195	平成23年度	195	
	事業形態			□ 直営(委託無) □ 全部委託 □ 一部委託 ■ 補助・助成金 □ その他()	意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう	平成23年度	(人)	平成23年度	(施設)	平成23年度	(件)		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	
05-02-03	生活文化課 (地域コミュニティ担当)	■ 自主的 □ 義務的 □ 努力義務的 (市・高崎市) 地域間交流に関する協定書	対象 市民	平成25年度	116,417	平成25年度	2	平成25年度	10	338	348	26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄：榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及び農協が存続し、活発に交流事業が展開している。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米市側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成25年度	説明欄： 10 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄：榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及び農協が存続し、活発に交流事業が展開している。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米市側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成25年度	10 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄：榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及び農協が存続し、活発に交流事業が展開している。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米市側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成25年度	10 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄：榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及び農協が存続し、活発に交流事業が展開している。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米市側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。	平成25年度	5 26年度以降方向性 現状維持 27年度以降方向性 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 2 効率性 3 説明欄：榛名地域は群馬県内でも有数の農業エリアであり、榛名地域において商工会及び農協が存続し、活発に交流事業が展開している。特に11月に行われる市民みんなのまつりでは、榛名の農産物を待ちわびる市民が多い。しかしながら、東久留米市側から発信することがあまりないのも事実である。榛名地域の意向を尊重して当面は継続していく。						
	生活文化課長 菅原 信			平成24年度	(人)	平成24年度	(回)	平成24年度	()	平成24年度	10		330		340		平成24年度		10		平成24年度	10	平成24年度	5		
	地域間交流産業交流事業			財源 □ 全額補助 □ 一部補助有 ■ 市全額	手段・内容 ジャンボ梨コンテストでの市長賞授与や、市民みんなのまつりでの出店など、地域産業間での交流を実施	住民基本台帳登録人口(外国人登録を含む・1月1日現在)	産業交流事業の回数		平成23年度	116,067	平成23年度		5		357		362		平成23年度		5	平成23年度	5	平成23年度	5	
	事業形態			■ 直営(委託無) □ 全部委託 □ 一部委託 □ 補助・助成金 □ その他()	意図 榛名地域を第二のふるさととして交流してもらう	平成23年度	(人)	平成23年度	(回)	平成23年度	()		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	